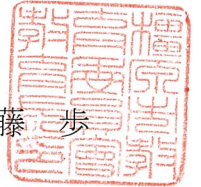




檀教総第 200 号  
令和 2 年 2 月 25 日

檀原市教育施設再配置検討審議会  
会長 様

檀原市教育委員会  
教育長職務代理者 伊藤 歩



## 諮 問 書

現在、檀原市立小中学校（以下「檀原市立学校」という。）は、小学校が 16 校、中学校が 6 校あり、今後、人口減少と少子化が更に進むことが予想される中、義務教育の機会均等や水準の維持・向上の観点を踏まえ、子どもたちが集団の中で切磋琢磨しながら学んだり、社会性を高めたりすることが難しくなる等の課題の顕在化が懸念されており、教育的な視点でこうした課題の解消を図っていくことが求められています。

また、檀原市立学校は人口急増期に集中的に整備されたため、施設の老朽化も課題となっており、今後 20 年で多くの建物が建築後 60 年を経過し、建替時期を迎えることから、今後の維持補修や更新費用なども勘案して、見直しを図らなければなりません。

つきましては、檀原市公共施設等総合管理計画を踏まえつつ、檀原市教育施設再配置基本方針に基づき、限られた人材や財源等をより効果的・効率的に活用して、檀原市立学校を計画的に再編整備し、再編後の充実した教育活動の実現に資するため、下記の事項について諮問いたします。

## 記

### 諮問事項

- (1) 2025 年度までの檀原市立学校の再配置実施計画（第 1 期）に関する事項
- (2) 再配置実施に伴って生じることが想定される諸課題への対応に関する事項